

2 0 2 2 年 9 月 1 日 北九州市小倉社会事業協会 お ぐ ま の 保 育 園





秋は月がとてもきれいで、お月見をするのにいちばんよい季節です。「十五夜」には秋の収穫に感謝する意味もあり、イモ・おだんごやススキをお供えします。秋にとれるイモにちなんで、「イモ名月」ともいわれています。おだんごは満月の形、ススコは驚よけを意味しています。

おうちでもきれいなお月さまを 見てみてくださいね。



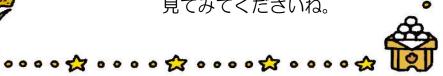
## だし汁はすべて手作り!



園の給食で使われるだしをご紹介します。

- ・煮物、すまし汁 → 昆布、かつお節、煮干し
- みそ汁 → 煮干し
- ・洋風だし → 鶏ガラ

手間をかけて作るだけに、自然の食材からとっただしはやさしい味です。少し物足りなく感じるかもしれませんが、食材の味を生かした料理に仕上がっています。





園庭でたくさんの夏野菜を収穫し、子どもたちが給食室に「こんなにたくさんとれたよ!」と嬉しそうに持って来てくれます。採れた野菜を調理し、給食と一緒に出すと苦手なピーマンも「おいしい!」と食べてくれます。自分たちで収穫した野菜は格別のようです。



今月のレシピ

- ◆パプリカと鶏肉の南蛮漬
- ◆バナナケーキ

